

一般医療機器 放射線防護用カーテン JMDN 38375000

## テーブルサイドX線防護カーテン

### 【形状・構造及び原理等】

#### 形状



製品の外観

#### 構造・構成ユニット

- 構成  
X線防護カーテン本体
- 本体寸法及び質量  
上部寸法(mm) 幅 400  
下部寸法(mm) 幅 900 x 高さ 700

#### 作動・動作原理

本製品はX線を透過しにくい材質から作られており、患者テーブルに取り付けて使用することで、X線診断装置による撮影を行う際、被験者から放出される放射線による不必要な被ばくから術者等を保護することが可能である。上部は患者の身体から放出される散乱放射線源、下部は被験者の下方に発生する散乱放射線からの被ばくを低減するよう設計されている。

### 【使用目的又は効果】

#### 使用目的

X線診断装置による撮影を行う際、被験者から放出される放射線による不必要な被ばくから術者等を保護するために、患者テーブルに取り付けて使用する柔軟な放射線防護用具である。

### 【使用方法等】

#### 設置方法

本製品は患者テーブルサイドの専用レールに固定し使用する。患者テーブルは上下、左右、前後に電動、又は手動にて移動するため、診断装置、関連機器、及び機材と干渉のない位置に取付けること。  
また、本製品は患者テーブルの左右どちらでも取り付けることが可能である。

#### 使用方法等に関連する使用上の注意

- 一次放射線(直接線)の放射線被ばくからの保護には使用しないこと。
- X線防護材に損傷、又はそのおそれのある場合は使用しないこと。
- X線防護材が強く折り曲げられると、損傷する原因となるので注意すること。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 耐用期間

10年[自己認証(当社データ)による]  
(但し、指定された使用環境において標準的な頻度で使用され、指定の保守点検と定期交換部品・消耗品の交換をした場合の年数であり、使用状況によっては異なる場合がある)

### 【保守・点検に係る事項】

#### 使用者による保守点検

- 目視による点検
- 外観の確認  
製品の外観に異常がないことを確認すること。
    - 始業、終業時に目視、触覚等による点検を行うこと。
    - X線防護材に損傷が発生しているおそれがあると判断した場合は、使用を中止してX線透視、又は透過写真撮影による検査を行うこと。
  - 清浄性の確認  
清浄な状態であることを確認すること。
    - 被験者の体液、血液、汚物が付着していないこと。

使用者による保守点検の詳細については取扱説明書を参照すること。

#### 業者による保守点検

定期点検を当社、又は当社の指定する業者に依頼すること。

業者による保守点検の詳細についてはサービスマニュアルを参照すること。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

住所： 〒191-8503 東京都日野市旭が丘 4-7-127

保守サービス連絡先： カスタマーコールセンター  
電話： 0120-055-919

製造業者： ケネックス エレクトロメディカル  
リミテッド  
(Kenex(Electro-Medical)Limited)

国名： 英国

社内部品番号： 5795322

取扱説明書を必ずご参照ください。